

非接触カード & PHS方式による

既存マンション用オートロック



株式会社 インプロジャパン

概要

最近、ピッキングやバールによる錠破壊による窃盗が多発しているため、既存のマンションや共同住宅の共用玄関にも不法入館者をシャットアウトするためにオートロックシステムの設置が必要になってきました。

オートロック化されているマンションの訪問者対応はインターホンにより行なわれていますが、既存のマンションにインターホン設備を導入するとなると膨大な費用がかかるため実現できないのが実情です。

既存マンションの解錠システム、「テレロックSM」はPHS電話を用いるため、インターホンの配線工事や宅内に機器を設置しないで不法入館者や悪質な訪問販売者の入館を規制するための新しい方式のシステムです。(特許申請済み)

居住者および関係者の入館

入 館

テレロックスM のカードリーダーに非接触カードまたは非接触タグを近づけると解錠になります。

カードは名刺入れや定期券入れに入れたままで使用出来ます。タグはキーホルダーやペンダントとして使用出来ます。

退 館

扉に近づくとセンサーが働き解錠になります。

来訪者の入館

入 館

テレロックスM のキーボードで訪問先番号を入力します。
訪問先番号が表示されますので正しければ[呼出]ボタンを
押します。間違った場合は[取消]ボタンを押し、やり直します。
[呼出]ボタンを押すと訪問先の電話を呼び出します。
電話で訪問者を確認し、入館を許可するときは電話器の[*]
を押すと解錠になります。
入館を許可しない場合は電話を切ります。

退 館

扉に近づくとセンサーが働き解錠になります。

特 徴

幹線の配線や各家庭内の配線は一切必要ありません。
工事のため各家庭内には入室いたしません。
現在使用している電話(PB方式)がそのまま使用できます。
各家庭の電話は携帯電話やPHSも使用できます。
テレロックスM 以外からの電話からは解錠出来ません。
カードやタグは非接触方式のため近づけるだけで解錠になります。
カードは名刺入れや定期券入れに入れたままで使用できます。
タグはキーホルダーやペンダントとして使用できます。
カードやタグは無電池式なので経済的です。
万一、カードやタグを紛失しても簡単に抹消できるので安心です。
カードやタグはコピーが出来ないので安全です。
暗証番号を使えば押し売りなど不要な呼び出しも防げます。

機器の説明

テレロックSM

設置場所: エントランスホールに設置します。

電源入力: AC100V又はDC12Vを供給します。

解錠出力

自動ドアや電気錠又はEVへ無電圧C接点出力します。

オプション機器

退館用センサー

退館するとき扉に近づくと解錠になります。

ワイヤレス送受信機(特定小電力)

解錠出力の配線が困難な場合ワイヤレスで制御します。

テレロックスMシリーズ

テレロックスM (型式:IJ - 22)

ピンク電話方式 (通話料は訪問者負担)

ピンク電話によるマンションの来訪者確認と解錠制御

テレロックスM (型式:IJ - 23)

一般加入電話方式 (通話料は管理者負担)

一般電話によるマンションの来訪者確認と解錠制御

テレロックスM (型式:IJ - 24)

PHS電話方式 (通話料は管理者負担)

PHS電話によるマンションの来訪者確認と解錠制御

テレロックスM の種類

型式: IJ - 24 - M X X

型式	M30	M50	M80	M100	M150	M250	M300
世帯数	30	50	80	100	150	250	300
非接触 カード数	150	250	400	500	750	1250	1500

従来の方式とご提案の方式

従来の方式

従来マンションのオートロックは居住者と管理関係者だけが入館できるように設定された逆マスターキーにより運用されていますが、一人でも鍵を紛失した場合、本来の保安性を厳密に維持するならば、その時点で逆マスターキーのシリンダーと居住者全員の鍵を交換する緊急対応が必要になります。それには膨大な費用と時間を要するため、現実には難しく放置されているのが実態です。鍵式のオートロックは、簡単にコピーがとれるため、年月を増すとともにマンション全体の保安性が損なわれ安全維持管理に大きな問題を残しています。

ご提案の方式

鍵方式では不可能とする「保安性」・「操作性」・「経済性」を満たした方式「**非接触カード方式**」をご提案いたします。

非接触カード方式の特徴

操作性

鍵穴に鍵を差し込まなくてもリーダーにカードをかざすだけで入館できます。

利便性

カードは名刺入れや財布などに入れたままで使用できます。
幼児やお年よりが首にかけて使用するペンダント型タグもあります。
車のキーやルームキーなどに付けるキーホルダー型タグもあります。

経済性

カードは無電池のため維持費がかかりません。

安全性

カードはコピーや改竄が不可能なため安心です。

保守性

摩擦や摩耗による損傷がないためメンテナンスフリーです。

操作記録

万一に備えカードやタグの操作履歴が取れます。

非接触カードと非接触タグ



← 非接触カード (印刷費は別途見積)



← 非接触タグ (色は指定できません)

住居玄関扉施錠装置(非接触カード方式)

電源装置

カードリーダーや
コントローラ及び電気錠
に電源を供給します



電源100V

共用玄関で使用するカードやタグで
施解錠できます。



カードリーダー

玄関扉付近室外に設置します。
家族が所持しているカードやタグ
を近づけると施解錠します。
カードリーダーは隠蔽すること
もできます。



コントローラ

電気錠を制御します
電気錠は通電時施錠型又は
通電時施錠型を使用します

電気錠は見積もりに含みません



住居既存玄関扉施錠装置(ワイヤレス方式)



共用玄関扉はキーホルダーをリーダーに近づけると解錠されます
住居玄関扉はリモコンスイッチのボタンを押すと施錠できます

リモコンスイッチ(UHT-2)

専用ケーブル約5m

電源100V



コントローラ(UHR-12)

無線で電気錠を制御します
オートロック又は施錠繰り返し動作が選択できます

電気錠(IJE-12)

サムターンをモーターで
廻し、施錠します